一十一程//實 有刑 一 经 1110 1なくはあみつさんとなてさんからいろいろ なことを学なました。特におみつさんから 学人だことは、竹をつくるとまは、トラク ていないにやることです。ナエニ人から学 人をことは大工さんいい大工になりたり といっていたから、ぼくも、上ししなんとか になりたいと思っています。そろか 21まくはいっきほしいけのはお母さ人かおりさんに覆ってもらっていました。でき かみっさんは自分のほりまのは 自分で置からとしていたのではていなあ ケ思いました。「手くはなんまり使かくのか 失きじゃなしてすってもあって」とは つきくるくると「室かいていたので」まぐも いまかり使かまたいなあと思いました。 序とは回f罪をきっていませんでした。 で、モナエナ人はリリナエになりたり と言う目標があってかりんはいては した。たから目れまかあるとかんなり るのかなあと思いました。 3これからは大工さんのようは 目標をもってからなり付し

けってあきりめなっていなんでもに 取り組みたりしとうらりまかけっさ 人のように毎日毎日、俺かって生きていけるようにからればりたい 今日から、自分でできることは、おか にたるらず自分でけりたり。 此をする力と送び合いの力です。対比 ていまりは、自分で登場自分の らうにいる人なこと事くらているということでいす。対けいみたいな、たいな、地方とは やったことかなくて、初めてやってとて またのしかったでは、学が合いでつい たかはよんしんに自分の意じたと 伝えるということです。わけは対 に書いたことをみんなにそのまま 伝えられたから。自分についた力 は、これの免が写角で、キッカンえる とハルなあと思っています。 のわらくつの中の大中様の学で らい対すじしはとて大楽 カったです。

平 人租 「香 石削 」 (川月 目) れは大工ナトからルダンカス作ったまのドは数様 からている子がを作った人生独様だかり、いきう 大い主に 私は最初わらぐつの中の神様を勉強する前 はなどでわらくつの中の神様ないよろうと考え ていました。できわらぐつの中の神様を勉強し てなんでかかわかりまけ。特に大工さんの言。 た人の身になって小をこめて作ったものには神様か 人っているのと同じこんだっていうところから思い ました。わたしはお母さんやまみつさんや大工さんしは、とてもやさしくて思いやりかあるか。と思いま した。私もそんなやさしくて思いやりかあるといいな 水と思いました。 これからは、おみつさんやお母さんや大工さ や変場と物以外にまなるこのレングーろと自分 X対比したしても、対比していいところをまねで きたらいいなあと思いました。私はおみつさんか **修**庁助たと思いました。北も家の今伝いをすす んでしたいです。 の営置で自分についたかはたくさんありまし た。女はあるかか特についたと思います。 前の国語よりも発言できたと思ったの でよかったです。これからもたくさん 意見をいえるようにきをあげたいです。

さい合いやクリレーフ·交流さるだついたと思 います。わらぐつの中の神様と春せきのひょうです 人だことはたくさんありました。しろんなかかつ いたのでくてもよかったと思いました 5年 2組 5/香 名削 41 ・ カヘ (川月1/日) ぼくは、おみつさんから、人の物 を作る時は、心文三めて、しんけんに 作るということを、教えてもらいまし たわけは、家族のためにこ"はんを 作,た時があ。下けど、心をこめてして いながたので、ハをこめてイキョとり うのを学びました。 ほくは、おみっさんのおらくつは した。でも、おみっさんが一生けんめいに声をかけるいたから、わらくつか うれたんだと思います。ほくは、漢 タテストをかんは、ています。それは、 たかてたからおほえる自分のために なることたと思うからどすたかり、ちゃ んと知ら生をレスラストをからいはり たいてす これからは人のかくにたっことを していきたいです。そして、人たす けをしたいです。 たかは、一人見なる当できるとめることができるようにない。たことです。これからもかんは りたいてす